

# 彩泥窯 金継ぎ講座カリキュラム

2014/10/9

初回講義: 金継ぎと焼き継ぎについて: 座学講義

彩泥窯 窯元 中野拓

## ①: ホツ

解れ(ほつれ): 表面が剥離した状態。爪が剥がれたように、器の表面のみ薄く剥離脱落しています。完全に割れて欠損している状態は欠けといえます。

■ ダイヤモンド研磨	下地処理
・ 洗い桶の使用(青と黄色)	下地処理
・ 砥石の選定と使用方法	下地処理
・ 照明の使用	下地処理
・ ダストコレクターの使用	下地処理
■ ルーター研磨	下地処理
・ ビットの選定と使用方法	下地処理
■ 欠損部分再生	下地処理
・ 研磨範囲の決定と形状	下地処理
・ 陶土選定と成形方法	下地処理
・ 欠損部分乾燥方法	下地処理
・ 欠損部分焼成方法	下地処理
- 素焼、本焼、	下地処理
・ 器胎保護	下地処理
- マスキングテープによる保護方法	下地処理
- マスキング液による保護方法	下地処理
・ 器胎と部品の接着作業と乾燥	下地処理
- セラミック接着剤による接着	下地処理
- 塗布と接合	下地処理
- 固定と自然乾燥	下地処理
- 低温加熱による乾燥接着	下地処理
- 冷却	下地処理
・ 研磨仕上げ	下地処理
- マスキング剥離作業	下地処理
- バリ取り、仕上げ作業	下地処理
■ ホワイトセラミック	下地仕上げ
・ アルコールティッシュ	下地仕上げ
・ ホワイトセラミック(白粉)	下地仕上げ
・ 筆、パレットナイフ、パレット、メラミン	下地仕上げ
・ セラミックバインダーとの混合	下地仕上げ
- 混合比率と硬さについて	下地仕上げ
・ 筆遣い	下地仕上げ
- 厚くもなく薄くもなくコーティング	下地仕上げ
・ 自然乾燥	下地仕上げ
・ 焼成	下地仕上げ
・ 繰り返し作業～完了	下地仕上げ
■ ゴールドセラミック	装飾仕上げ
・ ゴールドセラミック(金粉)	装飾仕上げ
・ セラミックバインダーとの混合	装飾仕上げ
- 混合比率と硬さについて	装飾仕上げ
・ 筆遣い	装飾仕上げ
- てんこ盛り、糸引き延ばしで描く	装飾仕上げ
・ 自然乾燥	装飾仕上げ
・ 焼成	装飾仕上げ
・ 繰り返し作業～完了	装飾仕上げ

## ②: ニュウ、ヒビ

入(にゆう)、ひび: 小さな亀裂をニュウといい、大きな亀裂をヒビといえます。いずれも完全に割れて器が分離するところまで到達していないものを指します。分離するものはワレ(割れ)。

■ ルーター研磨	下地処理
・ ビットの選定と使用方法	下地処理
・ 洗い桶の使用(青と黄色)	下地処理
・ 照明の使用	下地処理
・ ダストコレクターの使用	下地処理
■ ルーターによる接合部分の掘削と再生	下地処理
・ 研磨範囲の決定と形状	下地処理
・ 器胎保護	下地処理
- マスキングテープによる保護方法	下地処理
- マスキング液による保護方法	下地処理
・ 器胎の修復と接着作業、乾燥	下地処理
- セラミック接着剤による接着	下地処理
- 塗布と接合	下地処理
- 固定と自然乾燥	下地処理
- 低温加熱による乾燥接着	下地処理
- 冷却	下地処理
・ 研磨仕上げ	下地処理
- マスキング剥離作業	下地処理
- バリ取り、仕上げ作業	下地処理
■ ホワイトセラミック	下地仕上げ
・ アルコールティッシュ	下地仕上げ
・ ホワイトセラミック(白粉)	下地仕上げ
・ 筆、パレットナイフ、パレット、メラミン	下地仕上げ
・ セラミックバインダーとの混合	下地仕上げ
- 混合比率と硬さについて	下地仕上げ
・ 筆遣い	下地仕上げ
- 厚くもなく薄くもなくコーティング	下地仕上げ
・ 自然乾燥	下地仕上げ
・ 焼成	下地仕上げ
・ 繰り返し作業～完了	下地仕上げ
■ ゴールドセラミック	装飾仕上げ
・ ゴールドセラミック(金粉)	装飾仕上げ
・ セラミックバインダーとの混合	装飾仕上げ
- 混合比率と硬さについて	装飾仕上げ
・ 筆遣い	装飾仕上げ
- てんこ盛り、糸引き延ばしで描く	装飾仕上げ
・ 自然乾燥	装飾仕上げ
・ 焼成	装飾仕上げ
・ 繰り返し作業～完了	装飾仕上げ

## ③: 欠け・呼び・折れ

破片が残っていないものを欠けといえます。取っ手やスプーンなど棒状のものが折れているモノを折れといえます。小さな欠けは粘土でパーツを再生し修理します。

■ ダイヤモンド研磨	下地処理
・ 洗い桶の使用(青と黄色)	下地処理
・ 砥石の選定と使用方法	下地処理
・ 照明の使用	下地処理
・ ダストコレクターの使用	下地処理
■ ルーター研磨	下地処理
・ ビットの選定と使用方法	下地処理
■ 欠損部分再生	下地処理
・ 研磨範囲の決定と形状	下地処理
・ 陶土選定と成形方法	下地処理
・ 欠損部分乾燥方法	下地処理
・ 欠損部分焼成方法	下地処理
- 素焼、本焼、	下地処理
・ 器胎保護	下地処理
- マスキングテープによる保護方法	下地処理
- マスキング液による保護方法	下地処理
・ 器胎と部品の接着作業と乾燥	下地処理
- セラミック接着剤による接着	下地処理
- 塗布と接合	下地処理

## ④: 割れ・呼び

破片の無い大きな欠損を修理する方法を呼び継ぎといえます。居ないのて他から呼んでくるといニュアンスからきているようです。割れは破片が残っていて器が複数に分離しているモノを指します。

■ ダイヤモンド研磨	下地処理
・ 洗い桶の使用(青と黄色)	下地処理
・ 砥石の選定と使用方法	下地処理
・ 照明の使用	下地処理
・ ダストコレクターの使用	下地処理
■ ルーター研磨	下地処理
・ ビットの選定と使用方法	下地処理
■ 欠損部分再生	下地処理
・ 研磨範囲の決定と形状	下地処理
・ 陶土選定と成形方法	下地作り
・ 欠損部分乾燥方法	下地作り
- 素焼	下地作り
・ 欠損部分給付け方法	下地作り
・ 欠損部分焼成方法	下地作り
- 本焼	下地作り
・ 器胎保護	下地処理
- マスキングテープによる保護方法	下地処理
- マスキング液による保護方法	下地処理
・ 器胎と部品の接着作業と乾燥	下地処理

- 固定と自然乾燥	下地処理
- 低温加熱による乾燥接着	下地処理
- 冷却	下地処理
・ 研磨仕上げ	下地処理
- マスキング剥離作業	下地処理
- バリ取り、仕上げ作業	下地処理
■ ホワイトセラミック	下地仕上げ
・ アルコールティッシュ	下地仕上げ
・ ホワイトセラミック(白粉)	下地仕上げ
・ 筆、パレットナイフ、パレット、メラミン	下地仕上げ
・ セラミックバインダーとの混合	下地仕上げ
- 混合比率と硬さについて	下地仕上げ
・ 筆遣い	下地仕上げ
- 厚くもなく薄くもなくコーティング	下地仕上げ
・ 自然乾燥	下地仕上げ
・ 焼成	下地仕上げ
・ 繰り返し作業～完了	下地仕上げ
■ ゴールドセラミック	装飾仕上げ
・ ゴールドセラミック(金粉)	装飾仕上げ
・ セラミックバインダーとの混合	装飾仕上げ
- 混合比率と硬さについて	装飾仕上げ
・ 筆遣い	装飾仕上げ
- てんこ盛り、糸引き延ばしで描く	装飾仕上げ
・ 自然乾燥	装飾仕上げ
・ 焼成	装飾仕上げ
・ 繰り返し作業～完了	装飾仕上げ

- セラミック接着剤による接着	下地処理
- 塗布と接合	下地処理
- 固定と自然乾燥	下地処理
- 低温加熱による乾燥接着	下地処理
- 冷却	下地処理
・ 研磨仕上げ	下地処理
- マスキング剥離作業	下地処理
- バリ取り、仕上げ作業	下地処理
■ ホワイトセラミック	下地仕上げ
・ アルコールティッシュ	下地仕上げ
・ ホワイトセラミック(白粉)	下地仕上げ
・ 筆、パレットナイフ、パレット、メラミン	下地仕上げ
・ セラミックバインダーとの混合	下地仕上げ
- 混合比率と硬さについて	下地仕上げ
・ 筆遣い	下地仕上げ
- 厚くもなく薄くもなくコーティング	下地仕上げ
・ 自然乾燥	下地仕上げ
・ 焼成	下地仕上げ
・ 繰り返し作業～完了	下地仕上げ
■ ゴールドセラミック	装飾仕上げ
・ ゴールドセラミック(金粉)	装飾仕上げ
・ セラミックバインダーとの混合	装飾仕上げ
- 混合比率と硬さについて	装飾仕上げ
・ 筆遣い	装飾仕上げ
- てんこ盛り、糸引き延ばしで描く	装飾仕上げ
・ 自然乾燥	装飾仕上げ
・ 焼成	装飾仕上げ
・ 繰り返し作業～完了	装飾仕上げ